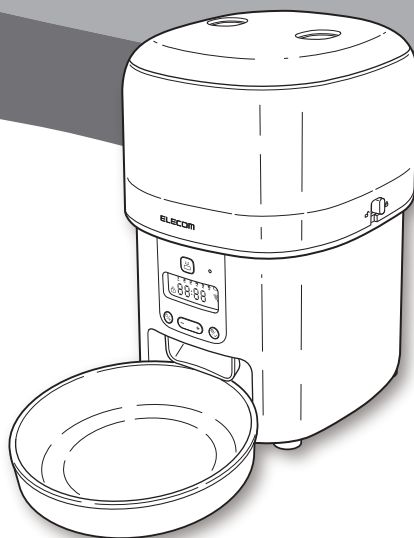


タイマー式自動給餌器(犬・猫用)

PET-AF05BK/PET-AF05WH

屋内・家庭用

取扱説明書/保証規定



このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、本書を必ずお読みください。
安全にお取り扱いいただくための注意事項、操作方法を本書に記載しています。
また、本書を読み終わったあとは、大切に保管してください。

※本書では一部を除いて、“PET-AF05BK/PET-AF05WH”を「本製品」と表記しています。

日本国内専用です

上記の国以外でご購入いただいたお客様はご購入国のマニュアルを参照してください。

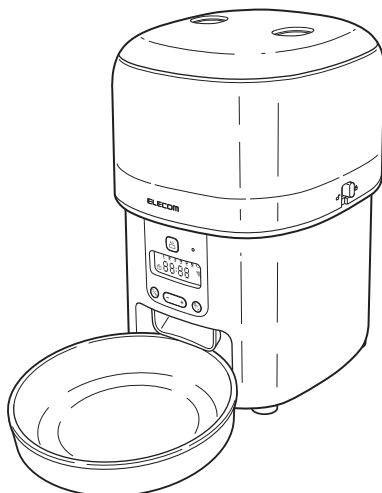
For use in Japan only.

If you made your purchase in another country, please refer to that country's manual.

www.elecom.co.jp/global/download-list/manual/

パッケージ内容の確認

ご使用前に、本製品のパッケージ内に、次のものがすべてそろっているかをご確認ください。なお、梱包には万全を期していますが、万が一、不足や破損などにお気付きの場合は、お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまで、速やかにご連絡ください。



- 本体 1台
- フードタンク 1個
- ふた 1個
- フードボウル 1個
- トレイ 1個
- 専用ACアダプター 1個
- 専用USB給電ケーブル 1本
- 乾燥剤 1個
- クイックマニュアルラベル 1枚

- 乾電池は付属していません。単1形アルカリ乾電池3本を別途ご準備ください。
- 同梱物を確認した後のパッケージは、本製品の保管にご利用いただけます。

もくじ

パッケージ内容の確認	1
安全上のご注意	2
各部の名前	5
ご使用前に	7
フードタンク、ふた、フードボウル、 トレイを洗浄する	7
使いかた	8
フードボウル、トレイ、フードタンクを 取り付け	8
乾燥剤をセットする	9
ドライフードを入れ、ふたを閉める (ドライフードを補充する)	10
乾電池をセットする	11
専用ACアダプターを接続する	12
ロックを解除する、ロックする	13

現在時刻を設定する	13
自動で給餌する	14
自動給餌の設定内容を確認する	16
自動給餌の設定を変更する	16
初期設定にリセットする	17
手動で給餌する	18
お手入れと保管	19
お手入れのしかた	19
保管のしかた	19
故障かなと思ったら	20
エラー（フード詰まり）	21
仕様	22
ユーザーサポートについて	23
保証規定	24

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本製品のご使用前に、必ずよく読んでください。

■表示内容が無視して誤った使いかたをしたときに生ずる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

●図記号の意味

 **警告** 「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** 「傷害を負う可能性または物的損傷が発生する可能性が想定される」内容です。

 一般的な注意事項

 ぬれ手禁止


 水ぬれ禁止

 一般的な禁止事項


 分解禁止


 指示を守る


 「注意していただきたいこと」への説明に、このマークを付けています。


 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」への説明に、このマークを付けています。

警告


 取扱説明書に記載の用途以外に使用しないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。


 分解や修理、改造をしないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。


 屋外で使用しないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。

 次のような場所で本製品を保管したり使用したりしないでください。
本製品の損傷や故障の原因になります。

- ・直射日光の当たる場所
- ・高温、多湿、ホコリが多い場所
- ・振動が多い場所
- ・ペットのケージやサークル内など、安定しない場所
- ・電子レンジ、オーブン、コンロ、ストーブなどの高熱発生器具の近い場所
- ・IH 調理器や携帯電話など電磁波や静電気を発生する機器の近い場所

















 水平を保てる安定した場所で使用または保管してください。
けが、故障の原因になります。

 乳幼児の手の届く範囲で使用しないでください。
感電、けが、故障の原因になります。

 乾電池から漏れた液に触れないでください。
人体へ悪影響を与える可能性があります。液が目に入ったときや、液が漏れたときはすぐに水で洗い流し、医師の診察を受けてください。

安全上のご注意 (つづき)

警告

-  充電式乾電池を使用しないでください。新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を組み合わせると同時に使用しないでください。
液漏れや発熱、破裂の可能性があります、本製品の故障、けがなどの原因になります。
-  乾電池を火の中に入れたり、加熱、分解したりしないでください。
発火、発熱、破裂、液漏れの危険があります。
-  高所から落下させるなど、乾電池に強い衝撃を与えないでください。
発火、発熱、破裂、液漏れの危険があります。
-  乾電池を保管または廃棄するとき、他の乾電池や金属製品に接触させないでください。
発火、発熱、破裂、液漏れの危険があります。
-  極性(⊕、⊖)の方向を確認し、正しく乾電池を入れてください。
発火、発熱、破裂、液漏れの危険があります。
-  長期間使用しない場合は、乾電池を外してください。
故障の原因になります。
-  挿し込みプラグ、専用 AC アダプター、USB 端子差込口、専用 USB 給電ケーブル、コンセントをぬらさないでください。
火災や感電の原因になります。
-  コンセントや挿し込みプラグの刃、刃の取り付け面を定期的に清掃してください。
火災の原因になります。
-  タコ足配線しないでください。
火災や感電の原因になります。
-  めれた手で本体の使用、専用 USB 給電ケーブルや専用 AC アダプターを抜き挿ししないでください。
火災、感電、やけどなどの原因になります。
-  日本国外で使用しないでください。
本製品は日本国内専用モデルです。海外での使用時は本製品の故障、けがなどの原因になります。
-  付属の専用 AC アダプター以外を使用しないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。
-  専用 AC アダプターを使用するときは必ず、交流 100V ~ 240V で使用してください。
故障や火災、発火、感電、やけどなどの原因になります。
-  専用 AC アダプターを使用するときは専用 USB 給電ケーブルを持たずに、必ず先端の専用 AC アダプターを持ってコンセントに挿し込んでください。
火災、発火、感電、けがなどの原因になります。
-  付属の専用 USB 給電ケーブル以外を使用しないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。
-  専用 USB 給電ケーブルが発熱するような使いかたをしないでください。
火災、発火、感電、やけどなどの原因になります。
 - ・束ねて使用する
 - ・加工する、傷つける
 - ・引っ張る、強く曲げる、ねじるなど無理な力を加える
 - ・重いものをのせる
 - ・挟み込む、高温部に近づける

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 警告

- ❌ 専用 USB 給電ケーブルが傷んでいたり、USB 端子の挿し込みが緩んでいたりする場合は使用しないでください。
火災、発火、感電、やけどなどの原因になります。
- ❌ 噛み癖のあるペットへの給餌には専用 AC アダプターを使用しないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。

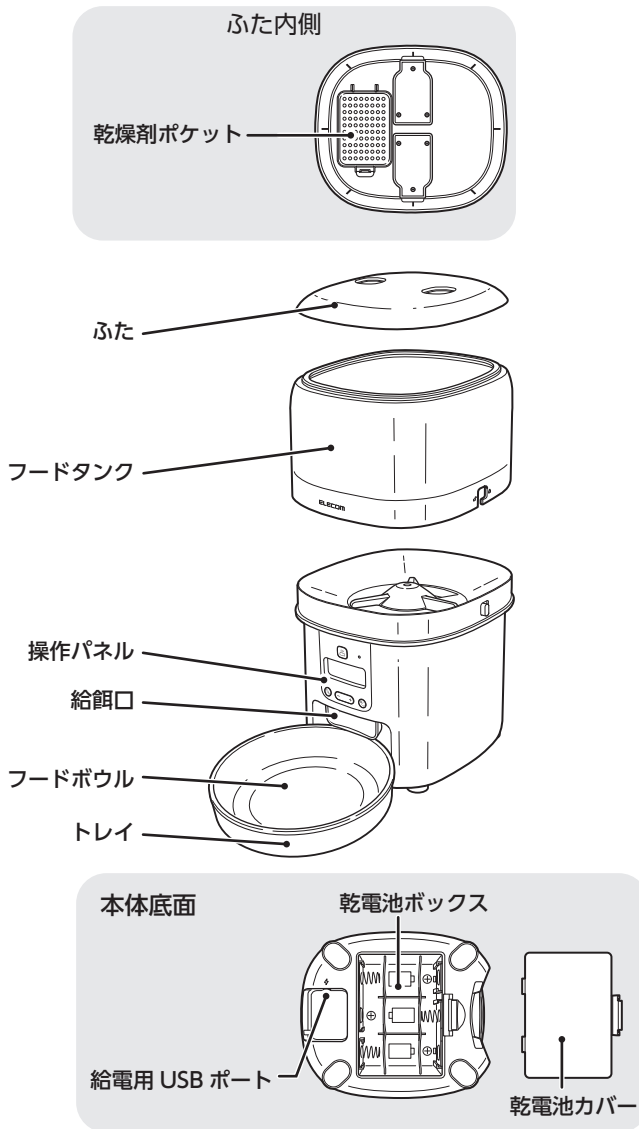
⚠ 注意

- ❌ 補助を必要とする人だけ、子どもだけで使用させないでください。
感電、やけど、けが、故障の原因になります。
- ❌ 給餌中に給餌口やフードタンク内に手を入れないでください。
けがの原因になります。
- ❌ 落下させる、踏みつける、投げつけるなど、本体や専用 AC アダプターに強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、発火、感電、やけどなどの原因になります。
- ❌ ケージやサークル内に本製品を置かないでください。
本製品が転倒するなどして、故障の原因になります。
- ❌ ソフトドライやセミモイスト、缶詰など、適合タイプ以外のフードをセットしないでください。
故障の原因になります。
- ❌ 適合サイズ以外のドライフードをセットしないでください。
給餌量が不安定になるなど給餌のトラブルや、フード詰まり、故障の原因になります。
- ❌ 汚れの拭き取りに、ベンジン、シンナー、アルコールなどの有機溶剤、熱湯を使用しないでください。また、本体を水洗いしないでください。
破損、故障の原因になります。水がかかった場合は乾いた布でふき取り、よく乾かしてください。



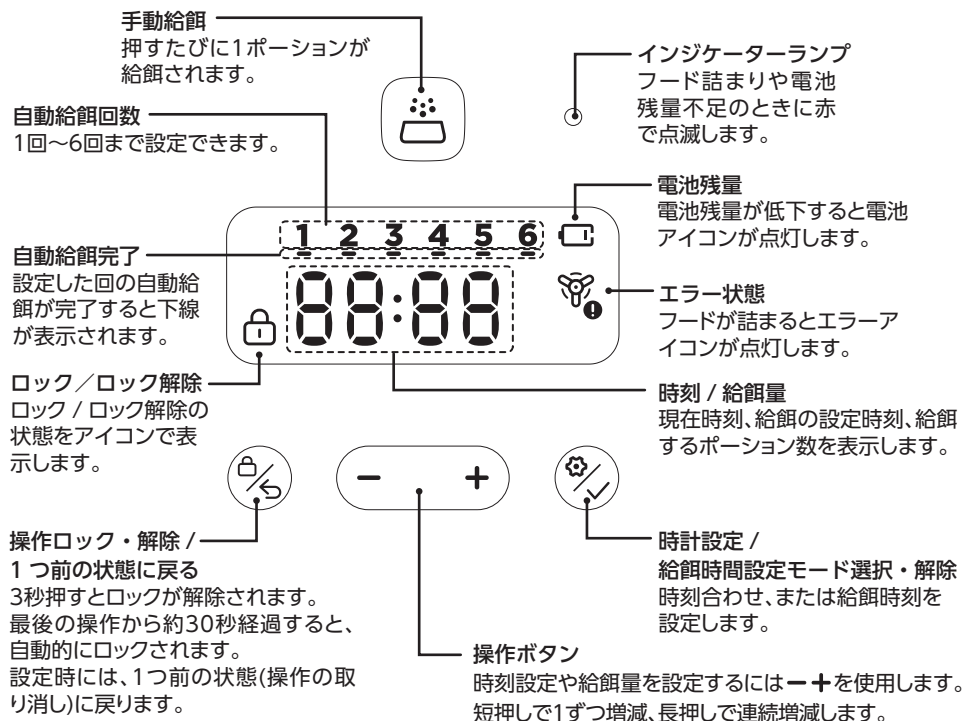
本製品および梱包材を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従ってください。

各部の名前



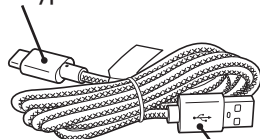
各部の名前 (つづき)

操作パネル



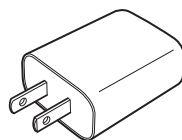
専用 USB 給電ケーブル

USB Type-C™コネクタ



USB-A コネクタ

専用 AC アダプター



ご使用の前に

初めて使用する前や、長期間使用しなかったときには各部品を洗浄し、確実にセットしてください。

■ フードタンク、ふた、フードボウル、トレイを洗浄する

1

ふた、フードタンク、フードボウル、トレイを本体から取り外します。

- ふたの取り付け・取り外し⇒ [P.10](#)
- フードタンク、フードボウル、トレイの取り付け・取り外し⇒ [P.8](#)

3

流水で十分にすすぎます。

4

水気を拭き取り、十分に乾燥させます。

2

薄めた中性洗剤を含ませたスポンジを使用して洗浄します。研磨剤を使用しないでください。



- 本体を直接洗い流したり、水に浸したりしないでください。

使いかた

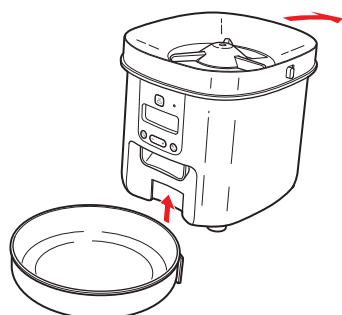
■フードボウル、トレイ、フードタンクを取り付ける

1

トレイの上にフードボウルをセットします。

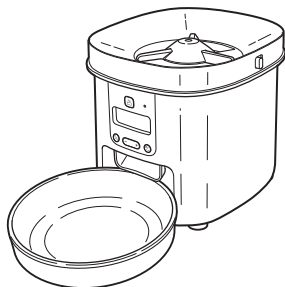
2

本体を背面側に傾け、トレイの突起を、本体のくぼみに合わせます。



3

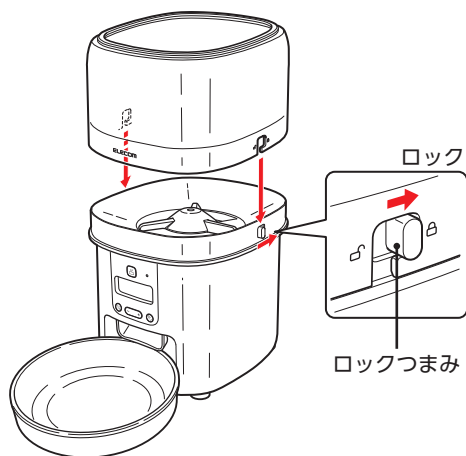
傾けた本体をゆっくり戻します。



フードボウル、トレイを取り外すときは、逆の手順で取り外します。

4

フードタンクを本体に垂直にセットし、両サイドにあるロックつまみを矢印の方向へスライドし、ロックします。



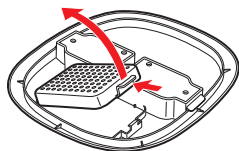
使いかた (つづき)

■ 乾燥剤をセットする

1

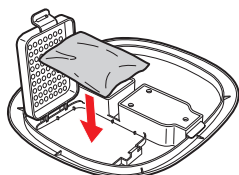
ふたの内側にある乾燥剤ポケットのカバーを開けます。

カバーの端にある爪を内側に押し込んだあと、矢印の方向に引いて開けます。



2

乾燥剤ポケットに付属の乾燥剤をセットします。

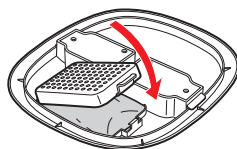


3

乾燥剤ポケットのカバーを閉じます。



乾燥剤がセットしにくい場合は、乾燥剤ポケットのカバー側に乾燥剤をセットしてからカバーを閉じるとスムーズにセットできます。



- 1 か月を目安に乾燥剤を取り替えてください。
- 乾燥剤ポケットにセットする前に、乾燥剤の袋が破れていないことを確認してください。袋が破れていると、乾燥剤がフードに混入する危険があります。
- 付属の乾燥剤を取り替える場合は、別売の「シリカゲル乾燥剤 6 個入 (PET-AFD1)」を購入してください。

4

フードタンクのふたを閉めます。

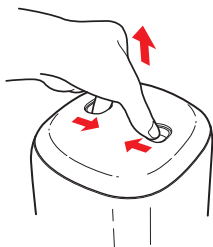
- ふたを閉める⇒ P.10

使いかた (つづき)

■ドライフードを入れ、ふたを閉める(ドライフードを補充する)

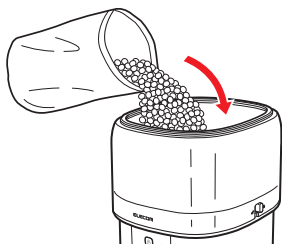
1

ふたのくぼみにあるストッパーを矢印の方向に指で押し込みながら、ふたを開けます。

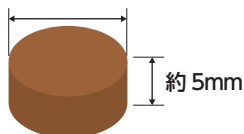


2

フードタンクヘドライフードを入れます。



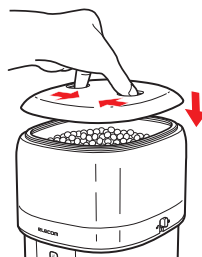
- フードのサイズやタイプが適していることを確認してください。
使用できるのは、ドライタイプのみです。
ソフトドライやセミモイスト、缶詰などを本製品に使用しないでください。サイズは、直径(一辺)約2mm～約15mm、厚み約5mm以下のものを使用してください。
約2mm～約15mm



- 適したサイズのフードを使用していても、形状や密度に応じては、給餌量に誤差が生じることがあります。
- 形状やフードタンク内の重なり具合によっては、給餌口で詰まることがあります。適量が給餌されない場合は、フードタンク内のフードを確認してください。

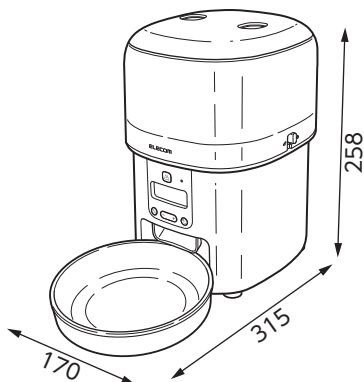
3

ふたのくぼみにあるストッパーを矢印の方向に押し込みながら、ふたを閉めます。



●完成品サイズ

[幅]約170×[奥行]約315×[高さ]約258mm



使いかた (つづき)

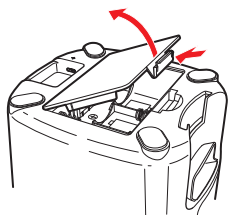
■ 乾電池をセットする

- ❗ 乾電池は非常用の予備電源です。通常時は、乾電池が入っている場合でも、必ず、付属の専用 AC アダプターを使用してください。
- 乾電池を入れずに使用すると、万が一停電などで専用 AC アダプターから電源が供給されなかった場合に、時刻設定や給餌のトラブルになるおそれがあります。
- 専用 AC アダプターから電源が供給されていない状態で、乾電池を交換すると、時刻設定がリセットされますので再度設定してください。

乾電池は本体底面にセットします。
フードがこぼれないように注意してください。

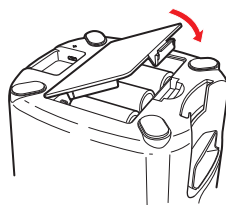
1

矢印の方向に爪を引き、乾電池カバーを外します。



3

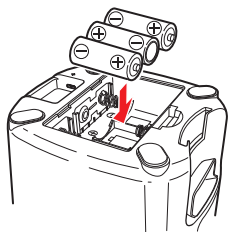
乾電池カバーを取り付けます。




2

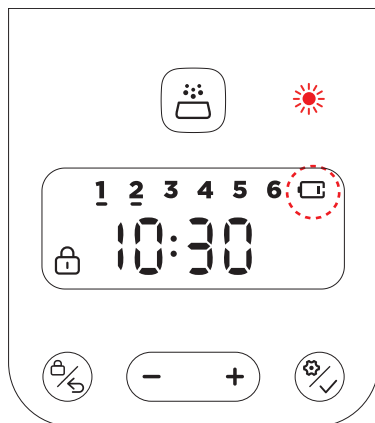
単 1 形乾電池 3 本を、電極(⊕/⊖)を確認してセットします。

ばねのついている側が⊖です。



● 乾電池の残量低下のお知らせ

乾電池の残量が低下すると、が点灯して、インジケータランプが赤く点滅します。
早めに、新しい乾電池に交換してください。



乾電池は付属していません。

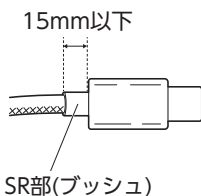
使いかた (つづき)

■ 専用 AC アダプターを接続する

- ❗ • 噛み付いたり 引っかいたりする心配があるペットに使用する場合は、専用 USB 給電ケーブルの破損に注意してください。専用 USB 給電ケーブルに破損が見つかった場合は、すぐに使用を中止してください。交換品として以下の当社製品をご購入ください。

MPA-ACYS12NWH (やわらか耐久ケーブル)

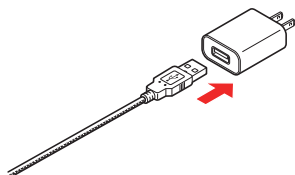
本製品で使用できるのは、SR部(ブッシュ)が15mm以下のUSB Type-Cコネクタです。



- 専用 AC アダプターに接続した専用 USB 給電ケーブルは、本体底面にセットします。フードがこぼれないように注意してください。

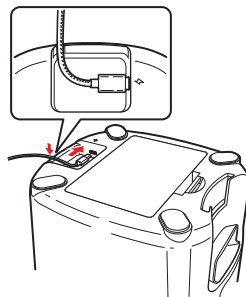
1

付属の専用 AC アダプターに専用 USB 給電ケーブルを接続します。



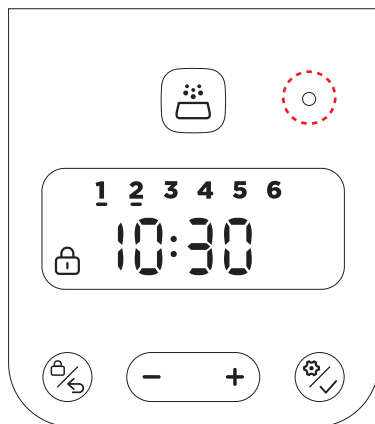
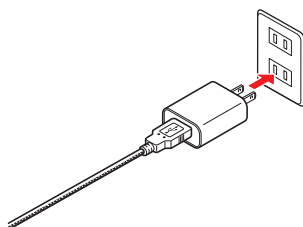
2

本体底面にある給電用 USB ポートに USB Type-C コネクタを接続します。



3

コンセントに専用 AC アダプターを挿すと、インジケータランプが白く点灯します。



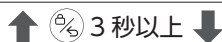
使いかた (つづき)

■ ロックを解除する、ロックする

本製品は誤動作を防止するために、ロック機構を備えています。時刻、給餌方法などを操作する場合は、ロックを解除します。

ロック解除、ロックとも ⌚ を3秒以上、長押しします。

ロック



ロック解除



ロックを解除してから無操作の状態で30秒経過すると、自動的にロックされます。

■ 現在時刻を設定する

時刻は24時間表示です。



・乾電池を入れずに、専用ACアダプターのみを接続して本製品を使用すると、コンセントから専用ACアダプターが抜けたり、停電などでAC電源が供給されなかったりした場合に、現在時刻がリセットされます。必ず再度、現在時刻を設定してください。

1

⌚ を3秒以上、長押ししてロックを解除します。

2

⌚ を3秒長押しします。

左側の数字(時)が点滅します。



3

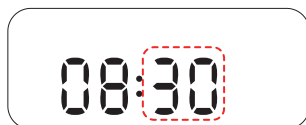
設定する時刻まで $-$ $+$ で(時)を合わせたら、 ⌚ を短押しして確定します。

時が決定されたあと、右側の数字(分)が点滅します。



4

手順3と同様の手順で、分を設定します。



⌚ を短押しして現在時刻の確定すると、自動給餌設定に移行します。



時刻の設定中に、1つ前の状態に戻る(操作の取り消し)場合は ⌚ を1回押しします。

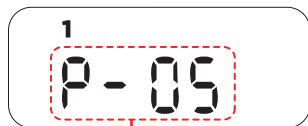
使いかた (つづき)

■自動で給餌する



給餌時刻、給餌量、回数を設定して、自動で給餌できます。

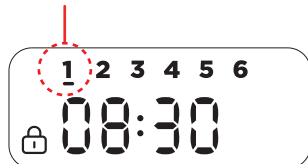
- ・本製品では給餌量の単位を「ポーション」と呼びます。操作画面ではポーションは「P」で表示されます。



5 ポーションの給餌量が設定されています。

- ・給餌が完了した回は数字に下線「 」が表示されます。留守中の給餌状況がすぐに確認できます。

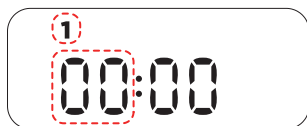
1 回目の給餌が完了しています。




1

現在時刻の設定が完了すると、1 回目の給餌時間の(時)が点滅します。

操作パネル上部に「1」が表示されていることを確認します。



2

「-」+ で(時)を合わせたら、 を短押しで確定します。

時が決定されたあと、右側の数字(分)が点滅します。




3

手順 2 と同様の手順で、分を設定します。

分が決定されたあと、給餌量の(P-)の横の数値が点滅します。



4

希望するポーション数まで「-」+ を押し、 を短押しで確定します。

00 から 16 の間でポーション数を設定できます。



5

操作パネル上部に新しい数字が表示されていることを確認し、設定する給餌回数分、2 から 4 を繰り返します。

最大 6 回の自動給餌を設定できます。操作パネル上部には、自動給餌を設定した回数が表示されます。



6 回の自動給餌が設定されています。

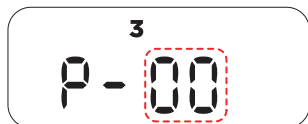
6

6 回目の給餌量を設定したら^④の短押しで設定を終えます。

6 回よりも少ない回数で設定を終えたい場合は、^④を 3 秒長押しすると、希望回数で設定を終えます。



- 設定した特定の給餌回をスキップしたい場合は、スキップしたい回まで、^④を短押し、ポーション数を「P-00」にすると、給餌がスキップされます。



3 回目の給餌をスキップします。



3 が消灯します。

- 自動給餌の設定中に、1 つ前の状態に戻る (操作の取り消し) 場合は^⑤を 1 回押します。

● 自動給餌/手動給餌で給餌される量の目安



- 給餌量の単位は「P = ポーション」で表示されます。
- 重量 (g) は目安です。ドライフードのサイズや形状、密度などに応じて、誤差が生じます。実際に使用する前にテストし、出てくる量を確認してから、給餌設定を完了してください。

給餌量設定 (ポーション)	給餌量の目安
P-00	給餌なし
P-01	約 7g
P-02	約 14g
P-03	約 21g
P-04	約 28g
P-05	約 35g
P-06	約 42g
P-07	約 49g
P-08	約 56g
P-09	約 63g
P-10	約 70g
P-11	約 77g
P-12	約 84g
P-13	約 91g
P-14	約 98g
P-15	約 105g
P-16	約 112g

使いかた (つづき)

■ 自動給餌の設定内容を確認する

時刻、給餌量、回数を確認します。

1

希望する給餌回の時刻、または給餌量まで **- +** を押し、設定内容を確認します。

設定内容の確認は、ロックされた状態でも確認できます。



1回目が、8時30分に5ポーション
(約35g※) 給餌されます。




6回目が、20時00分に2ポーション
(約14g※) 給餌されます。

※1ポーションを7gで計算した場合

■ 自動給餌の設定を変更する


時刻、給餌量、回数の設定を変更します。


1

 を3秒以上、長押ししてロックを解除します。

• ロックを解除する、ロックする⇒ P.13

2


 を長押しし、変更を希望する給餌回の時刻、または給餌量まで短押しします。

給餌時間を変更するときは、**- +** で(時)を設定して、 を短押しで確定します。

時が決定されたあと、右側の数字(分)が点滅します。

<例> 6回目の給餌時間20時00分を22時30分
に変更する場合



続けて、**- +** で(分)を設定して、 を短押しで確定します。

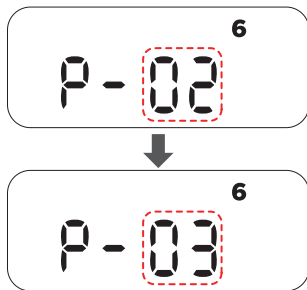


使いかた (つづき)

3

－ ＋ で、給餌量を変更します。

<例> 給餌量を 2 ポーションから 3 ポーションへ変更する場合



給餌量のポーション数を「P-00」に設定した回は、給餌をスキップできます。

・自動で給餌する⇒ P.14

4

⌚ を 3 秒長押しして、設定を終えます。

■ 初期設定にリセットする

1

⌚ を 3 秒以上、長押ししてロックを解除します。

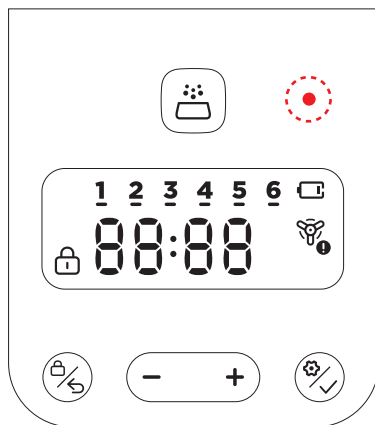
・ロックを解除する、ロックする⇒ P.13

2

⌚ と ⌚ を 3 秒以上、同時に長押しします。

現在時刻が「00:00」で点滅して表示されたあと、インジケータランプが赤く点灯し、操作パネルにアイコンがすべて表示され、すべての設定がリセットされます。

・リセットされると現在時刻は「00:00」となります。



使いかた (つづき)

■手動で給餌する

自動給餌を設定している場合でも、いつでも手動で給餌できます。


1

を3秒以上、長押ししてロックを解除します。


• ロックを解除する、ロックする⇒ [P.13](#)

2

必要な給餌量分、を押します。

を押した回数分、給餌されます。



- を押すと、1回につき1ポーション分(約7 ± 2g)が給餌されます。
- 給餌量は「[自動給餌 / 手動給餌で給餌される量の目安⇒ 15 ページ](#)」を参照してください。

お手入れと保管

■ お手入れのしかた



- お手入れの前に必ず、専用 USB 給電ケーブルを本体から取り外し、専用 AC アダプターをコンセントから抜いてください。

● 本体



- 本体は、絶対に水洗いしないでください。またベンジン、シンナー、アルコール、熱湯を使用しないでください。

汚れたときは、水または台所用中性洗剤を薄め、浸した柔らかい布を固く絞って拭き取り、その後、乾いた布で拭き取ってください。

● フードタンク、ふた、フードボウル、トレイ

本体から各種パーツを取り外して、薄めた中性洗剤を含ませたスポンジで洗浄してください。研磨剤は使用しないでください。洗浄後は流水で十分にすすいでください。水気をふき取り、しっかり乾かしてください。

● フードタンク、ふた、フードボウル、トレイを洗浄する⇒ P.7

スマートフォンから QR を読み取ると、使いかた・お手入れ方法を簡単に確認することができます。

使いかた・詳しいお手入れ方法は
こちらから⇒

<https://www.elecom.co.jp/r/s646>



■ 保管のしかた

保管の前に、お手入れ方法に従って、汚れを取り除き、自然乾燥させてください。

1

乾電池を取り外します。



2

購入時のパッケージ(箱)などを使って収納し、湿度の低い冷暗所に、水平を保てる状態で保管します。



- 専用 AC アダプターをコンセントから抜いても、乾電池が入っていると、本製品は動作を続けます。長時間使用しないときは、液漏れが発生しないように、乾電池を取り外してください。


故障かなと思ったら

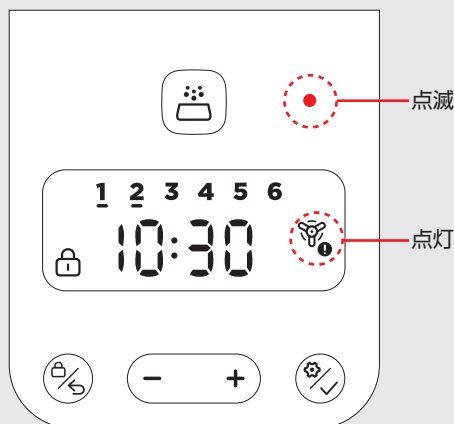
こんなとき	考えられる原因	対処のしかた
液晶画面が表示されない	専用 AC アダプターだけを使用	
	専用 AC アダプターのプラグは、コンセントに挿し込まれていますか。	専用 AC アダプターのプラグを、コンセントに挿し込んでください。
	専用 USB 給電ケーブルが本体の給電用 USB ポートに挿し込まれていますか。	専用 USB 給電ケーブルを、本体の給電用 USB ポートに挿し込んでください。
	専用 USB 給電ケーブルが専用 AC アダプターの USB ポートに挿し込まれていますか。	専用 USB 給電ケーブルを、専用 AC アダプターの USB ポートに挿し込んでください。
	乾電池だけを使用	
	電極(⊕/⊖)を逆にして乾電池をセットしていませんか。	電極(⊕/⊖)を正しく乾電池にセットしてください。
自動給餌の時刻になっても、ドライフードが給餌されない	操作パネルに電池残量の低下を知らせる  が点灯していませんか。	3 本すべての乾電池を新品に交換してください。
	ドライフードがフードタンクや給餌口に詰まっていますか。	フードタンクを取り外し、詰まったドライフードを取り除いてください。
	給餌口の付近にドライフードが多く残っていませんか。	給餌口の付近に残っているドライフードを取り除いてください。
	操作パネルに電池残量の低下を知らせる  が点灯していませんか。	3 本すべての乾電池を新品に交換してください。
給餌されるドライフードの量が設定した量と異なる	正しく給餌量を設定できていますか。	給餌量の設定内容を確認してください。
	適したサイズのドライフードを使用していますか。	直径(一辺)約2mm～約15mm、厚み約 5mm 以下を目安にしてください。
	給餌口の付近にドライフードが多く残っていませんか。	給餌口の付近に残っているドライフードを取り除いてください。
	フードタンクと本体が正しくセットされていますか。	フードタンク、本体を手順の通り確実にセットしてください。

※以上のことをお調べになり、直らない場合や、その他の異常・故障がある場合は、ご自分で修理せずに、お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。[\[ユーザーサポートについて⇒ 23 ページ\]](#)

故障かなと思ったら (つづき)

■エラー (フード詰まり)

インジケータランプが赤く点滅し、操作パネルにエラーアイコンが点灯している場合、ドライフード詰まりが発生しています。詰まったドライフードを取り除いてください。



■エラーコード

E001	モーターまたはモーター系回路の故障です。 お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。
E002	タイマー系回路の故障です。 お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。

仕様

定格電圧	DC5V
消費電力（最大）	作動時(最大):2W 待機時:0.1W
電源	入力AC100～240V 出力DC5V1A、または単1形アルカリ電池×3本(市販品) ※アルカリ乾電池推奨。マンガン乾電池、充電式電池の使用はおさげください。
給電ポート	USB Type-Cコネクタ
最大容量	約2L/約1.1kg ※重量は目安です。フードの形状や密度、保存環境などにより変動します。
フードボウル	1個（1匹用）
材質	本体/フードタンク/ふた:ABS フードボウル:ステンレス
本体サイズ	[幅]約170×[奥行]約190×[高さ]約258mm（フードボウル部を含まず）
重量	PET-AF05BK:約945g PET-AF05WH:約980g （フードボウル、専用ACアダプター、専用USB給電ケーブル、乾燥剤含まず）
付属品	専用ACアダプター（入力:AC100V～240V 出力:5V/1A）、 専用USB給電ケーブル（ケーブル長約1.46m ※コネクタ部含まず）、乾燥剤
使用温度・湿度	温度5～40℃ 湿度10～85%（結露なきこと）
保存温度・湿度	温度-10～60℃ 湿度5～90%（結露なきこと）
生産国	中国

● 電気代の目安

1日6回、1回あたり約112g(7g×16ポーション)ずつ給餌で1カ月約3円

※1kWh 31円で計算しています。

※こちらの電力量料金はあくまで目安です。詳細な電力料金単価は、ご契約の電力会社にお問い合わせください。

ユーザーサポートについて

選べる！充実サポート



LINE チャット でサポート

LINEアプリから
友だち追加でかんたんに
チャットでお問い合わせ！



Web チャット でサポート

ブラウザーからでも
会員登録なしにお気軽に
ご相談いただけます。



電話でサポート

エレコム製品サポートからカテゴリーごとに「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」をご紹介します。電話によるサポートが必要な場合は、サポートダイヤルをご用意しております。

連絡先はコチラから
8056.jp

※ LINE および LINE ヤフーロゴは、LINE ヤフー株式会社の登録商標です。

日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用によるお問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。また、日本語以外の言語でのサポートはいたしかねます。商品交換は保証規定に沿って対応いたしますが、日本以外からの商品交換は対応いたしかねます。

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

保証規定

■保証期間

1年間

■保証対象

保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
※保証期間を超過している場合、有償となります。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
 - (2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (3) 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
 - (10) ソフトウェア(ファームウェア、ドライバ他)のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
 - (11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
 - (12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式(付属品、セット品含む)に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。(返送時の送料は弊社が負担いたします。)また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 保証期間内に修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。

■免責事項

9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

■有効範囲

12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。

This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.



ご使用の際このような症状はありませんか？

- 専用USB給電ケーブル、専用ACアダプターなどが異常に熱くなる
- 異臭や異常な音がする
- 本体にひびが入った、または割れた
- 本体に触れるとビリビリする
- その他の異常や故障がある

▶
ご使用中 止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、本体から専用USB給電ケーブルや乾電池を抜いてください。その後で、お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。

タイマー式自動給餌器(犬・猫用)

PET-AF05BK/PET-AF05WH

取扱説明書

2025 年 12 月 第 2 版

エレコム株式会社

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム製品サポートまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・USB Type-C and USB-C are trademarks of USB Implementers Forum.
- ・その他本書に記載されている会社名・製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。